

# 令和8年度 岐阜県マスタース選手権大会

## 形競技

- ・ 全試合、本戦に基づき**得点制**とし、一人ずつ演武する。
- ・ 2つのグループの1位通過者同士が決勝戦を行い、2位通過者同士が3位決定戦を行う。
- ・ 前半のグループを赤帯、後半のグループを青帯とし、メダルマッチまで同じ帯を使用する。
- ・ 演武の際の礼は形演武開始前と終了後、得点発表後の計3回。
- ・ 試合が連続する場合最大2分間の休みを取る。その際、時計は前試合の勝敗判定後からスタートする。

<<諸則>> …本戦に準ずる

- 1、1R(1回戦)は第1指定形又は第2指定形、メダルマッチ以降は競技形とする。(以前に使用した形は使用不可。)

### 【追記】

男子2部のメダルマッチは、2つのグループの上位2名(計4名)による得点制により順位を決する。

## 組手競技

競技時間と得点について

競技種目		全て	
マスタース大会	男女共	2分 フルタイム	6ポイント差

- ・ 試合が連続する場合最大2分間の休みを取る。その際、時計は前試合の勝敗判定後からスタートする。赤青が変わる場合は最大5分間とする。

<<諸則>>

- 1、大会実施要綱に記載する安全具を装着のこと。
- 2、本大会はメンホー着用試合なので、新規格のJKF指定拳サポーターは使用できない。(拳サポの厚さが異なるため)

## 選手への注意事項

種目によってはエントリーした選手が1名の種目がありますが、試合がなくても必ず空手着と防具等装着の上で大会に参加すること。

**本大会は監督無しで実施致します**